

木の芽だ 桜だ 丘の上への園歌より…

# 丘のうえ

第136号

令和3年2月8日発行

発行・編集／東遠学園組合

URL:<http://toengakuen.jp/>

[児童部] 17名、短期入所5名 [青年部] 10名、短期入所7名、生活介護24名

[東遠地区生活支援センター] 84名(放課後デイサービス・レスパイト・ホームヘルプ)

[こども発達センターめばえ] 52名(毎日通園:知的28名・重心児12名、並行通園:12名)

[こども発達センターみなみめばえ] 40名(毎日通園:知的26名・重心児6名、並行通園:8名)

【人数は定員: 令和2年4月1日現在 (東遠地区生活支援センターは、登録者数)】



東遠学園組合創立五十周年記念式典が令和二年十一月二十一日、菊川市役所東館「プラザきくる」において開催されました。式典には、組合構成市町の首長や福祉施設関係者、長きに渡りお世話になつた方々など、約六十人が参加し、五十年の歴史を振り返り、節目を祝いました。はじめに、管理者である太田順一・菊川市長が「皆さまの支えにより、五十周年を迎えることができました。これまでの運営で培つてきたものを次の未来へどう生かすかは、われわれ運営管理者にとって大きな責任と使命になります。」とあいさつしました。

その後、東遠学園組合の運営にご貢献いただいた個人五人、十五団体が紹介され、代表の四人に感謝状が贈られました。

オープニングでは、東遠学園入所児四名による「よきこいソーラン」が披露され、式典に花を添えました。

オープニングでは、東遠学園入所児四名による「よきこいソーラン」が披露され、式典に花を添えました。

## 児童部余暇活動 児童部 坂本和輝

児童部では余暇活動として、グラウンドで体を動かすこと、塗り絵、折り紙、お菓子つくりなど、子ども達が好きな事を活動として一緒に行っています。

また、年に数回、子ども達には個別外出があります。外出の機会は子ども達にとって貴重で、社会経験を得るために大切な時間です。また、児童部では季節に合わせた行事を行っていますが、今年は冬に鍋パーティを行いました。買い出しから一緒に行き、自分達で食材を選んで購入しました。食材を切るところから、子ども達みんなで協力して進めました。協力して作って食べる鍋はとても楽しい雰囲気で、子ども達にとっても素敵なものになりました。

私は二年間青年部に配属された後、児童部に配属されました。子ども達と一緒に過ごすことは自分にとってたくさんの経験になります。子ども達の成長を見守り、行事や活動で一緒に体を動かし、楽しい思い出を共有できることがやりがいです。子ども達の人生において、何かのきっかけになれるよう日々支援しています。



## 青年部午後の散歩 青年部 杉浦和樹

青年部では、十一月に入つてから休日の午後の活動として、散歩に取り組んでいます。

みんなで目指すのは、徒歩で約十五分のところにあるカネシショウの自動販売機です。自動販売機の種類が多くあるので、色々な飲み物を選ぶことができます。

ジュース購入後は、近くの公園まで移動し、思い思いに味を楽しんでいます。また、心地良い陽気に乗せられて気持ちよく歩くことにより、充実した時間を過ごすことができています。

私は四月から東遠学園で勤めはじめましたが、支援に入つていて楽しいと感じることも増えてきました。特に利用者さんと一緒にになって過ごす事で、お互いに笑顔になることがあります。楽しんで支援に入つています。これからも皆が笑顔になれる支援に取り組みます。



## 生活支援センター・サービス部



私たちちはサービスの様子を終了後に保護者へお伝えしています。Aさんのサービス中の姿がいつもとは違うことに違和感を覚えたため、そのことをお伝えしました。その時のエピソードです。



サービス後にわかったことですが、検診でAさんの胸に気胸が見つかったということでした。幸い、大事に至らず本当に安心しました。

私たちの提供するサービスは基本的に1対1です。だからこそ利用者の姿を職員間で共有し、保護者へ正確に姿や情報を伝えています。コロナ禍で支援内容を制限をしながらのサービスの実施が続いているが、今後も変わらず丁寧なサービス提供をしていきたいと思います。

## 生活支援センター・相談部



毎年、相談部では、次年度就学を迎えるお子さんをお持ちの保護者の方を対象にした「保護者向け学習会及び放課後等デイサービス事業所説明会」を開催しています。毎回、多くの方が参加されていましたが、今年度はコロナ禍ということもあり、感染予防の対策を徹底したなかで、市町毎に開催しました。

『学齢期に大にしたいこと』をテーマに講話があり、その後、福祉課の担当者からサービス利用の考え方や手続きの流れを説明してもらいました。保護者の方からも「イメージがわいた!」「これからきちんと想えていきたい」という声が聞かれました。



感染予防に努めながら、今後も子どもたちや保護者の方が、安心して福祉サービスを利用できるよう、学習会等を各市町の福祉課の担当者と実施していきたいと思います。

相談部一同



こども発達センター

めばえ・みなみめばえ



## おたのしみ会



昨年12月、おたのしみ会が開催されました。子ども達が年間を通して経験してきたことを、大勢の人の前で表現（発表）する場として毎年開催されています。例年であれば、ご家族総出で発表を見にきていただくのですが、今年度は感染症予防のため、観覧を各家庭一人ずつに制限させていただき、2日に分けて実施しました。

発表のストーリーや内容は、園での生活の中で、子ども達が自由あそびや活動で“夢中”になって取り組んできたこと、友達や職員との関わりの中で好きになったこと等をテーマにしています。

大好きな絵本の登場人物になりきったり、ダイナミックに体を動かしたりと、子ども達の持ち味を生かした発表になりました。笑顔、真剣な表情、ちょっと緊張した表情、得意げな表情・・・豊かな表情が“きらり”輝いていました。



観に来て頂いた方はいつもより少なかったけれど、その分会場はアットホームな雰囲気に包まれていました。お子さんを心配そうに見守るまなざし、笑顔で手を振り返すお母さん、子ども達のかわいいハプニングもやさしく受け止めてくださる笑い声・・・一体感に包まれた会になりました。子ども達と観客の心の距離は、いつも以上に近く感じました♪

(みなみめばえ)

## クリスマス会



令和2年12月23日に開催されたクリスマス会。グリーンシトラスミュージックさんによるコンサートからスタートしました。笛や鉄琴など様々な楽器を使っての演奏や歌、体操でクリスマス会を盛り上げて頂きました。見慣れない楽器が出てくると、子ども達も興味津々。軽快な曲では手拍子や立ち上がりで体を動かしたりと、クリスマスの雰囲気を楽しむまなざしあきらきら輝いていました。コンサートで盛り上がった後は、グリーンロータリークラブさんによるサンタさんやトナカイさんが登場し、素敵なプレゼントを頂きました。

例年は親子一緒に参加となるクリスマス会ですが、今年度は園児と職員のみで感染予防対策を行う中で短時間での開催となりました。こうした状況の中でもグリーンシトラスミュージックさんの美しい演奏や、グリーンロータリークラブさんの演出のおかげで、子ども達の笑顔があふれるクリスマス会になりました。ありがとうございました。（めばえ）



## みなみめばえ作品展～秋を感じられる作品が勢ぞろい！～



上の写真は、昨年10月下旬に御前崎市立図書館の一画をお借りして、子ども達の作品を展示した時の様子です。昨年から続くコロナ禍の中、東遠まつりを含め多くの楽しいイベントが中止されました。必要なことであっても残念に感じた方も多いと思います。こんな時こそ新しい生活様式に即して“心動かして欲しい”“季節を感じてほしい”と考え、子ども達のダイナミックで味のある素敵なお絵かきを、2週間にわたり展示させてもらいました。小さな作品展でしたが、今までみなみめばえを御存じなかった御前崎市の方にも知っていただけた機会になりました。今後も何らかの形で地域に働きかけていこうと思います。

（みなみめばえ）

## « 行事予定 »

※新型コロナウイルス感染拡大防止への対応等により、予定していた行事などが延期や中止となっています。ホームページ等でご確認をお願いします。

令和3年4月より

東遠地区生活支援センター(特別支援学校  
東遠分教室跡地)に

### こども発達センター<sub>きためばえ</sub>

が開設されます。

\*不器用だったり、じっとしていられなかったり、発達がゆっくりだったり様々な子どもの姿に保護者と共に、寄り添い、理解するための発達支援をする施設です。

\*希望しても入れない状況が続き、構成市町と協議を重ね、開設されることになりました。



### 一苦情解決窓口より 令和2年10月～令和3年1月

苦情解決として第三者委員にあげられたものは、ありませんでした。

## 一丘のうえ「編集後記」一

今年度の丘の上は『コロナウイルスに負けず元気に過ごす姿』をテーマに掲載してきました。経験したことのない、日々変わる状況に不安を抱える中で、利用者さんが、いかに安心して楽しく過ごせるかをそれぞれの部署で考え、新しい形の支援や取り組みをしている様子を感じて頂けたでしょうか?

今年度は行事が軒並み中止になり、御家族や地域の方には学園に足を運んで頂く機会が少なく、残念な面もありましたが、また以前のように、利用児者さんや御家族、地域の方々との温かい触れ合いや楽しいイベントができる日が来る事を願っています。

引き続き、皆さまの温かいご支援・ご協力を宜しくお願ひ致します。

[編集委員]沢島大助 富原毅彦 岡本真美 笹本優衣 中村洋平 津原樹 薩川敦

## « 感謝の心 »

### 【寄付】

奥宮 貴志夫 様(現金)

高木 芳夫 様(現金)

ミクニ労働組合菊川支部 様(現金)

葛ヶ丘歯科医院 様(現金)

菊川水田受託営農組合 様(新米)

明るい社会づくり運動菊川地区協議会 様  
(タオル)

玉木 弘子 様(クリスマスプレゼント)

佐藤 秀雄 様(果物)

水車酒店 様(果物)

笛本 幸男 様(ギフトカード)

「小さな親切」運動静岡県本部 様  
(せんがまち棚田米)

### 【ボランティア】

曹洞宗・静岡第3同志会 様(美化活動)

掛川保護司会・更生保護女性会 様(美化活動)

菊川市民生・児童委員 様(レクリエーション活動)

音楽の広場 様(クリスマス会演奏)

鈴木 瑞枝 様(お茶・お華)

伊谷 園枝 様(お茶・お華)

栗下 静江 様(裁縫)

大石 友子 様(ピアノ)

暖かい善意を  
ありがとうございました。

東遠学園 児童部・青年部	〒439-0037	菊川市西方 4345-2	TEL:0537-35-2753	FAX:0537-35-2799
東遠地区生活支援センター支援担当	〒439-0037	菊川市西方 4345-2	TEL:0537-37-3995	FAX:0537-37-3996
相談窓口			TEL:0537-35-2971	
こども発達センターめばえ	〒436-0016	掛川市板沢 1941-35	TEL:0537-23-2312	FAX:0537-23-0008
みなみめばえ	〒437-1611	御前崎市新野 1877-7	TEL:0537-85-1200	FAX:0537-85-1201